

工場建物・熱中症対策の決定版

遮熱シート工法

💡 省エネ対策

☀️ 暑熱対策

建物の暑さ対策で重要なことは

「入った熱を出す」のではなく

「熱を入れない」こと。

そのために「屋根下対策」が必要です。

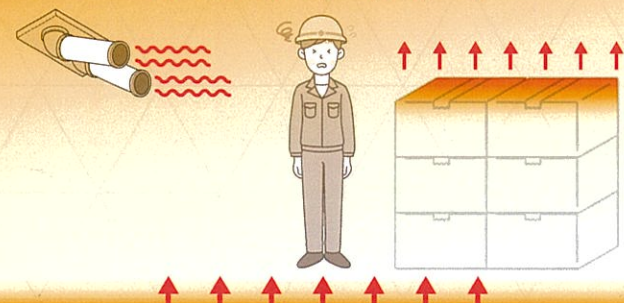
屋根下対策

無し

☀️ 太陽の光・熱で屋根が熱くなる

屋根表面は60℃～80℃以上に上がる

屋根からの輻射熱がそのまま室内へ
体感温度や製品温度が上昇する



室温が上がるだけでなく…

屋根からの赤外線の放射がそのまま伝わるので
体感温度が上がります

当然、ファンや空調の効果が悪くなり

エネルギーを無駄に消費してしまいます

▶ **ヒトもモノも熱くなる!**

屋根下対策

有り

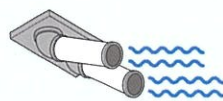
断熱空気層

屋根下
遮熱シート

屋根からの輻射熱を
遮熱シートで反射

遮熱シートだけで
室内温度を最大

10℃ 抑制



省エネ

63%

※検証機関:7日間/数値:室内温度変化、エアコン消費電力の差の平均値

室内温度が下がるだけでなく…

屋根からの赤外線の放射量が少なくなるので
体感温度が下がります

当然、ファンや空調の効果が上がり

省エネにつながります

▶ **ヒトもモノも熱くならない!**

当社では屋根の採寸、遮熱シート手配から施工まで一貫した対応を行います。このため、他社と比べ、リーズナブルにご提供することができます。是非、大信ペイントへご用命ください。まずはお気軽にお問い合わせください。



大信ペイント株式会社

DAISHIN 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北3丁目3-2

TEL 06-6301-3431

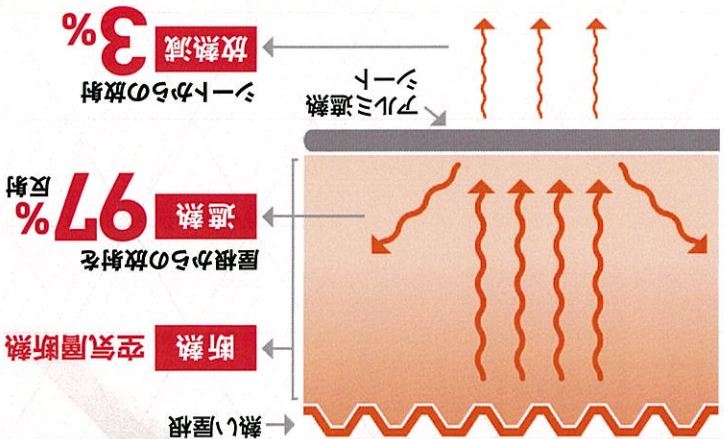
01 特殊アルミ遮熱シート

不燃認定

国土交通省
不燃材認定
取得



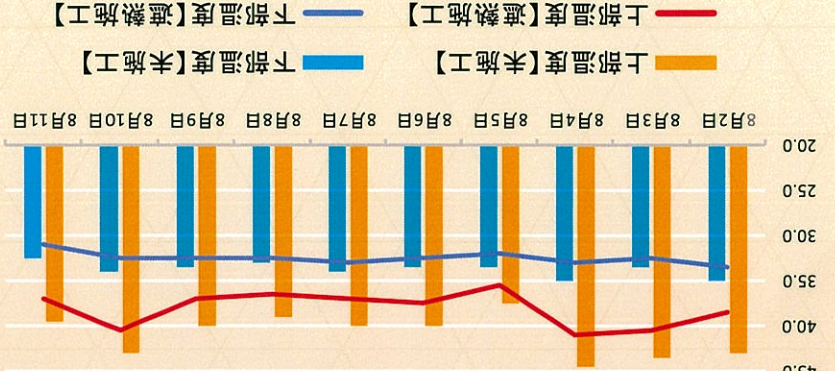
02 遮熱断熱の仕組み



03 温度測定結果

一つは遮熱シート未設置倉庫、もう一つは遮熱シート設置済み倉庫。夏場は室温を外気温レベルに保つ効果が確認でき、冬場は朝方の冷えを抑える効果があることが確認できています。

遮熱施工有無の温度差



施工比較イメージ
仕切りのない部屋

